

新春サイクリングおわる

協会恒例の新春サイクリングが1月9日開催された。9時に協会事務局がある浦和地方庁舎駐車場に集合した参加者は、協会事務局前で記念撮影をした後、鷲津リーダーの先導によりスタート。

さいたま市になってから無料開放された新浦和橋を通る。路肩にはガラスの破片が散乱していて、自転車にとっては危険な道路であった。

新見沼大橋の手前から見沼に入り、開かず門で有名な国昌寺に寄る。ここの「開かずの門」の欄間には左基五郎と伝えられる竜が彫られていた。ここから埼玉スタジアムに向かったが、ふれあいの道がそこにはあった。こういうところは自転車ではしか発見できないところかもしれない。

埼玉スタジアムは巨大な建物であったが、試合がない日は寒々とした感じである。もっと普通の活用ができないものかと感じた。ここより裏道を通ればそこは鷲神社。

鷲神社は獅子舞が有名で一時途絶えたが、2000年に復活した。獅子の頭が竜であることから「竜頭の舞」として有名である。最後の目的地見沼くらしっく館を目指して見沼用水脇を走る。

くらしっく館は旧坂東家の建物で昔の面影がしのばれる、昔なつかしの、竹馬、剣玉、めんこ、コマ等の遊び道具があり、参加者は幼き頃に戻った気分に興じていた。さて帰途につこうと駐輪場に行くとC氏の自転車がパンク、全員見守っているなかでの作業だが無事5分以内で終了。インストラクターの面目を保った。

昨年10月開催されたブロックラリーの主会場だった「さいたま新都心」をはるか眺めながらのんびり走り12時15分北浦和駅前にて解散となった。

埼玉県青少年団体連絡協議会研修会・交流会

埼玉県青少年団体連絡協議会の全体研修会が浦和ワシントンホテルで開催され、協会から5名が参加した。非行と向き合う親たちの会代表の能重真作氏の「子どもと向き合って」という講演があった。

少年事件の低年齢化、凶悪化に触れ、法律だけでこれらの問題は解決しない。真剣に向き合ってくれる大人がいれば子どもは変わると力説された。

講演の後、能重氏も参加して交流会が開催され、青少年団体12団体から65名が参加した。各団体紹介などもあって久しぶりの交流でお互いの意識を高めた。

青少年問題はとても難しく、いろいろな機関で取り組んでいるが、どちらかという問題が生じたあとの対策ばかりである。青少年ともっと付き合うことが大切なのだ。そのためには青少年の溜まり場づくりが急務と思われる。また団体活動を通じて、心の触れ合いを高めることが必要である。

<インフォメーション>

第20回センチュリーラン埼玉

期 日 平成17年5月22日(日) 雨天決行

集合・スタート 集合=7:00(北荒川運動公園) スタート=7:30~8:30

内 容 規定された自転車で、設定された160/80kmの一般道路(サイクリング専用道路を含む)を、交通法規を厳守して8/5時間以内で走る。

車種・服装 車両法で定められた保安部品(前照灯・警報器・後部反射鏡等)を装備した自転車(トラックレーサ除く)。必ずヘルメットを着用する。

LEDライトは規格のばらつきがあるので、役員の指示にしたがうこと。

コ ー ス 参加申込者にコース地図を配布する。事前に試走することが望ましい。

スタート・ゴール地点=吉見町北荒川運動公園管理センター前

コース:吉見 川島 伊奈 利根大堰 藤武橋 寄居 大里 花園橋 吉見(160km)

吉見 川島 伊奈 利根大堰 吉見(80km)

参加資格 16歳以上の者で自己の責任においてサイクリングのできるもの。
但し18歳未満の者は親の同意が必要。

定員 250名(先着順) センチュリー(160km)100名、ハーフセンチュリー(80km)150名

参加費 SCA会員 3,000円 その他 4,000円(傷害保険・記念品他)

申込 申込用紙に記入の上、参加費(郵送の場合は必ず振替用紙にセンチュリー参加費と記入)を添えて事務局
が最寄りの連絡所へ申し込む。書留での受付は行わない。

申込締切 平成17年4月16日(土)

その他 センチュリーへのエントリーは、埼玉県協会のハーフセンチュリー完走経験がある人。

自転車に乗れない人の自転車教室

年1回さいたま市レクリエーション協会のレク教室の一環としてさいたま市サイクリング連盟との共催事業として開催しています。自転車に乗れない人を対象とした事業です。5時間位でほとんどの人が乗れるようになります。協会独自の講習で、幸せをつかんだ人がいっぱいです。会員の皆さまのお近くで該当の方がおりましたら、お声をかけてあげてください。

平成17年度協会事業予定 (あくまでも予定です)

9/11 第47回埼玉県サイクリングラリー(県民参加の一般的なサイクリング)

10/8-10 第41回関東甲信越ブロックサイクリングラリー(大島)

10/22 第10回サイクリストの集い

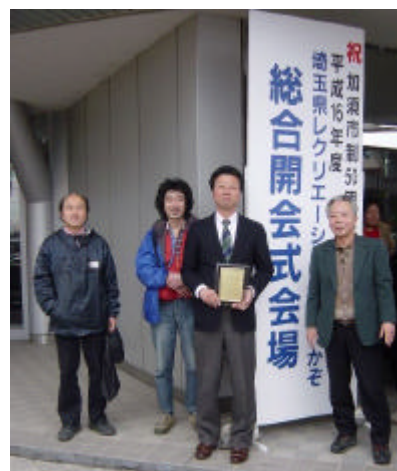
10/30 第4回ハーフセンチュリーラン

11/13 第18回サイクルOL大会(自転車を使ったオリエンテーリング)

1/15 第20回新春サイクリング(新年走り初めサイクリング)

3/26 乗れない人の自転車教室

未定 第13回サイクルフェスタ(オートレース場の空き状態待ち)



おめでとう

谷 嘉章協会常任理事が、県レクリエーション協会功労賞を受賞されました。永年のサイクリング活動が認められたものです。今後とも協会運営やサイクリング実施にご尽力をお願いします。

「お知らせ」

会員登録制度には2種類の方法があります。SCA(埼玉県サイクリング協会)だけの登録と、SCA+JCA(日本サイクリング協会)賛助会員の登録を行うものです。SCA登録のみは3,500円、さらにJCAの登録も行うなら+500円で4,000円を会費として納めて下さい。SCA登録だけの場合はJCAニュースの送付はありません。

なお、申込みはSCAから郵送する会員申込書かJCAから送られる賛助会員申込書のいずれかを協会までお送り下さい。また会費は同封の振替用紙を使い、会費なのか、大会参加費なのかの明記をお願いします。

書留での郵送はご遠慮下さい。郵便振替 00170-8-56228

事務局だより

平成17年3月から事務取扱は**毎週水曜日(10:00~16:00)**、**第1・3土曜日(13:00~16:00)**です。できれば事前に電話するか、協会ホームページのカレンダーにて確認してお出かけ下さい。

常任理事会、SCLC・役員総会予定

常任理事会 3月26日(土)18:00~ 浦和地方庁舎別館B会議室

SCLC総会 4月23日(土)13:00~ 浦和地方庁舎本館第5会議室

役員総会 4月23日(土)15:00~ 浦和地方庁舎本館第5会議室

《編集後記》

この間、新年を迎えたと思ったらあっという間に3月です。自転車族にとっては待ち遠しい春ですが、今まで余り手入れをしていなかった自転車です。愛車の手入れをしてから出かけましょう。